

2022/08/01

jsil 免震研究推進機構より  
シリーズセミナー 第1回開催のご案内

平素より当財団の活動をご支援頂き感謝いたします。兼ねてからご案内しておりましたシリーズセミナー・見学会のうち、シリーズセミナー第1回の開催内容が決まりましたので、ご案内いたします。これまでの実大免震試験機では、試験体に生じている正確な測定値を得るのに多大な労力と時間を要していました。今回は、本試験機に新たに設置される、摩擦力と慣性力を含まずに試験体に作用する荷重を直接的に測定し、試験体に作用する力を瞬時に精度良く測定することが可能になる全く新しい荷重計測機構の話です。

今後日本初の実大免震試験機のクライテリアをどのように設定したか、どのような工夫が盛り込まれているかを、シリーズセミナーでは順次解説していきます。

1. 開催日 2022年8月20日(土)
2. 開催場所 WEB開催 (Zoomによる)
3. 講師 竹内 徹 (東京工業大学 教授)
4. タイトル 「既存の実大試験機に内在する課題とその解決」  
計測リンク、弾性ピン、複数の積層ゴムと反力壁への安定したプレストレスング
5. スケジュール  
司会： 土橋 徹 (森ビル)  
9:30 開会挨拶 同 上  
9:40 講演 「既存の実大試験機に内在する課題とその解決」  
竹内 徹 (東京工業大学)  
11:10 質疑 11:30 まで

6. WEB参加： ZOOM を用いてセミナーをお送りします。  
ご参加希望の方は、8月19日までに下記 URL よりご登録下さい。  
<https://forms.office.com/r/Jvdfk357ay>

当日朝までに招待 mail をお送りします。

※今後のシリーズセミナーの予定

回数	開催 予定日	タイトル・内容	講師	所属
第1回	8月 20日(土)	「既存の実大試験機に内在する課題とその解決」 計測リンク、弾性ピン、複数の積層ゴムと反力壁への安定したプレストレストリング	竹内 徹	東京工業大学
第2回	9月 3日(土)	「アクチュエーター・アクムレーターなど大容量動的試験機的设计と製作」	清水将之	三菱重工 機械システム
		「高能力ロードセルと大荷重の測定技術」	未定	共和電業
第3回	10月 1日(土)	「超高層ビルを支持する大鉛直荷重下の免震部材と動的試験」	渡辺 厚	日鉄 エンジニアリング
		「スパン 11m、梁成 2.5m、梁幅 4.8mの反力梁の設計・製作・設置」	酒井光晴	日鉄鋼構造
第4回	11月 5日(土)	「自己釣り合い型の試験機を囲む剛強なコンクリートドック」 ドックの解析・設計・施工	小林祐樹	大成建設
			柏崎 司	黒沢建設
第5回	11月 12日(土)	「公設される実大免震試験機と今後の活発な民間活用」 「認証 (Certificate) システムによる免震部材・制振部材の信頼性向上」	近藤明洋	鹿島建設
			小林秀雄	日本設計
第6回	12月 3日(土)	「実大免震試験機の活用と今後の耐震研究」 ハイブリッドシミュレーション・免制振の将来像	高橋良和	京都大学
第7回	1月 21日(土)	「実大免震試験機を用いた研究とこれからの建築構造」	吉数祥一	東京工業大学

お問い合わせ

一般財団法人 免震研究推進機構 事務局長 宮原貴昭

E-mail : [jsil@jsil.or.jp](mailto:jsil@jsil.or.jp)

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-10-2 アサヒビル

TEL(03)6709-6725 FAX(03)6709-6726